



2009年度 第3四半期決算 及び 通期見通し



Mazda2 (AAT生産車両)

マツダ株式会社
2010年2月5日

- 総括
- 2009年度 第3四半期実績
- 2009年度 通期業績見通し
- まとめ
- 来期以降の取り組みについて





総括

zoom-zoom



2009年度 第3四半期 ハイライト

- ▶ **第3四半期**
 - 売上高は前年に対し9%増の5,576億円。営業利益は111億円、当期利益は44億円
 - 全ての利益レベルで第2四半期を上回る黒字を達成
 - フリーキャッシュフローは152億円の黒字を達成
 - 新型マツダ3、マツダ2、マツダCX-7の好調により、グローバル小売台数は前年を9%上回る28万7千台
- ▶ 環境・安全への取り組み強化のため、公募増資・自己株式売出し等を実施。純有利子負債自己資本比率も改善
- ▶ マツダ3が米国オートモーティブ・リース・ガイド社の最高残存価値賞(ミッドコンパクトカー部門)を受賞
- ▶ 日本では「i-stop」が「エコプロダクツ大賞」、「2010年次RJCテクノロジーオブザイヤー」などを受賞
- ▶ AATの新乗用車工場で、マツダ2 の生産が成功裡にスタート

2009年度 通期見通し ハイライト

- ▶ 売上高は2兆1,500億円、営業利益は50億円の見通し
- ▶ 営業利益は170億円上方修正し、黒字転換の見通し
- ▶ 第2四半期以降は全ての利益レベルで黒字を達成し、黒字幅も拡大
- ▶ 中国他での販売好調を反映し、グローバル販売台数は10月見通しに対し2万5千台増の118万台の見通し
- ▶ 成長市場の中国では過去最高の販売台数達成見通し
- ▶ 「円高環境下で国内工場の稼働率80%でも利益を確保できるコスト構造へ転換」し、更なる経営体質の強化を着実に推進



2009年度 第3四半期実績

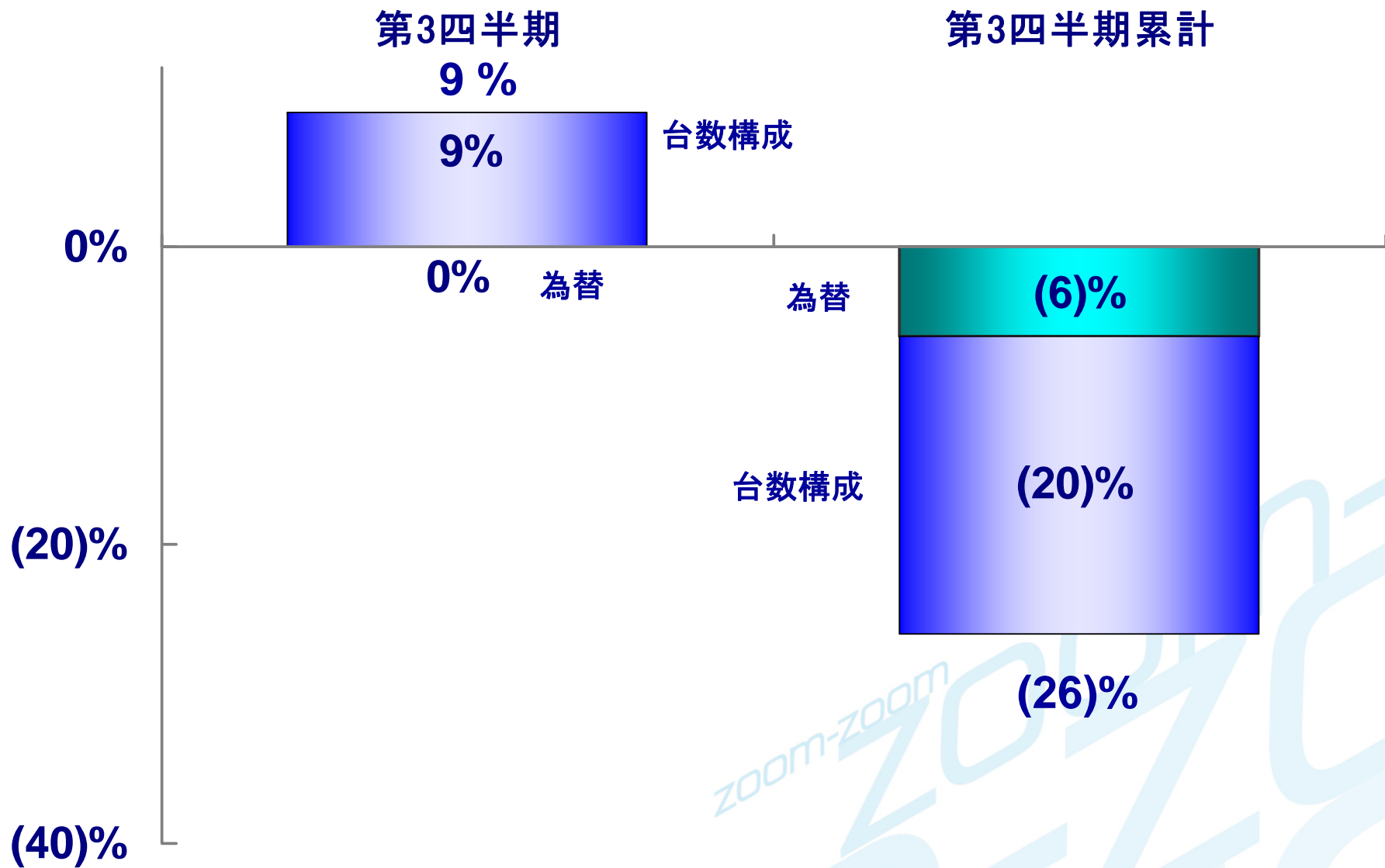
zoom-zoom



2009年度 第3四半期 財務指標

(億円)	第3四半期			第3四半期累計		
	実績	対前年増/(減)		実績	対前年増/(減)	
		(億円)	(%)		(億円)	(%)
売上高	5,576	452	9	15,479	(5,400)	(26)
営業利益	111	353	-	(110)	(475)	-
経常利益	107	71	199	(189)	(710)	-
税引前利益	102	71	228	(214)	(713)	-
当期純利益	44	51	-	(164)	(452)	-
売上高営業利益率	2.0 %	6.7 pts	-	(0.7) %	(2.4) pts	-
EPS(円/1株)	2.7	3.2	-	(11.3)	(32.1)	-

売上高 対前年変動内訳



キャッシュフロー及び純有利子負債

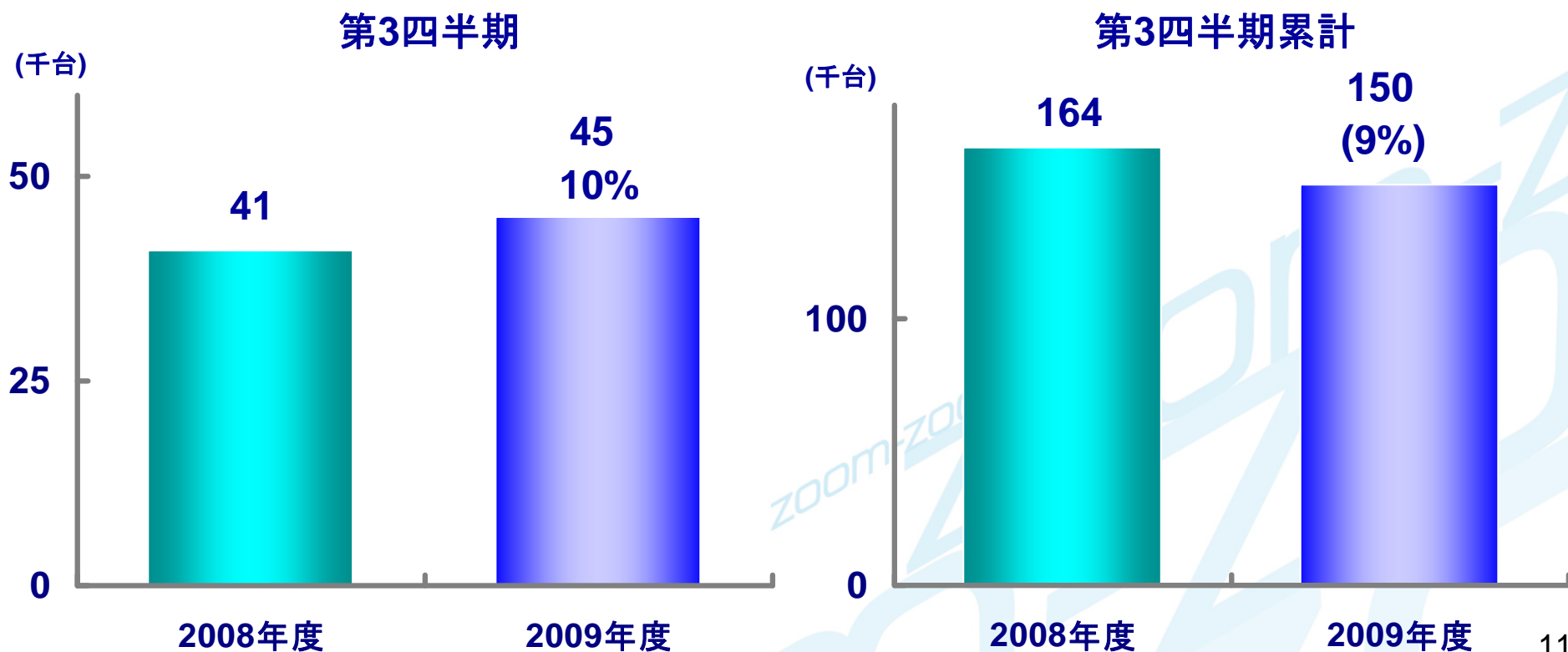
(億円)	2009年度			3Q末
	1-2Q 計	3Q	1-3Q計	対2008年度末 増/(減)
キャッシュフロー				
- 営業	261	206	467	-
- 投資	(159)	(54)	(213)	-
- フリーC/F	102	152	254	-
純有利子負債	5,216	4,184	4,184	(1,142)
純有利子負債 自己資本比率	129%	84%	84%	45 Pts

主要データ

(千台)	第3四半期			第3四半期累計		
	実績	対前年増/(減)		実績	対前年増/(減)	
		(千台)	(%)		(千台)	(%)
グローバル販売台数						
日本	45	4	10	150	(14)	(9)
北米	70	(1)	(3)	228	(43)	(16)
欧州	53	(10)	(15)	176	(66)	(27)
中国	57	23	68	142	45	46
その他	62	8	17	168	(22)	(12)
合計	287	24	9	864	(100)	(10)
為替レート						
円 / U.S.ドル	90	(6)	-	94	(9)	-
円 / ユーロ	133	6	-	133	(18)	-

日本

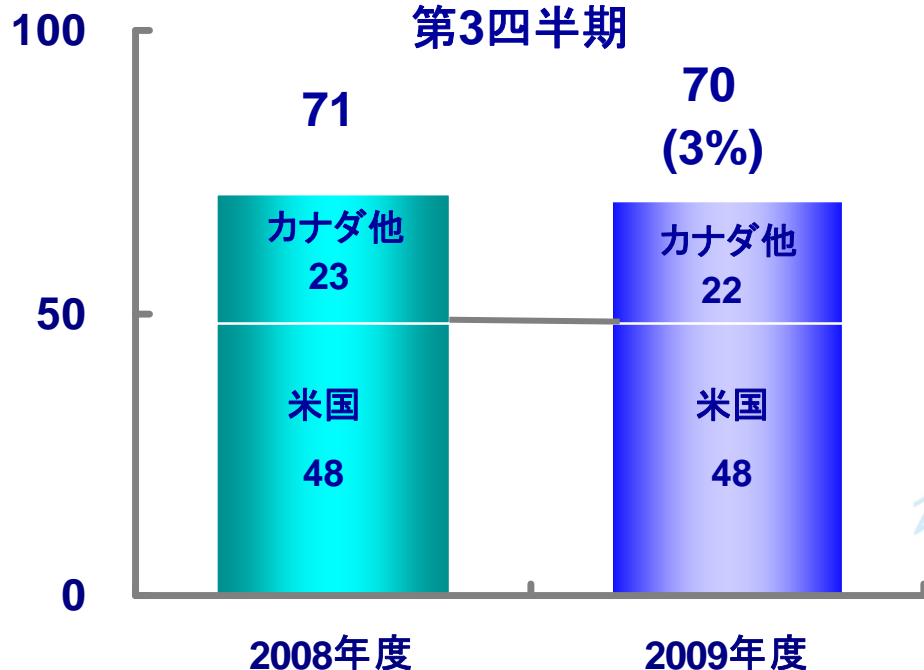
- 第3四半期は前年を10%上回る販売を達成
- 新型マツダアクセラは発売以来、月間販売目標を上回り、販売は好調に推移
- 「i-stop」が高い評価を獲得し、「エコプロダクツ大賞」、「2010年次RJCテクノロジーオブザイヤー」などを受賞



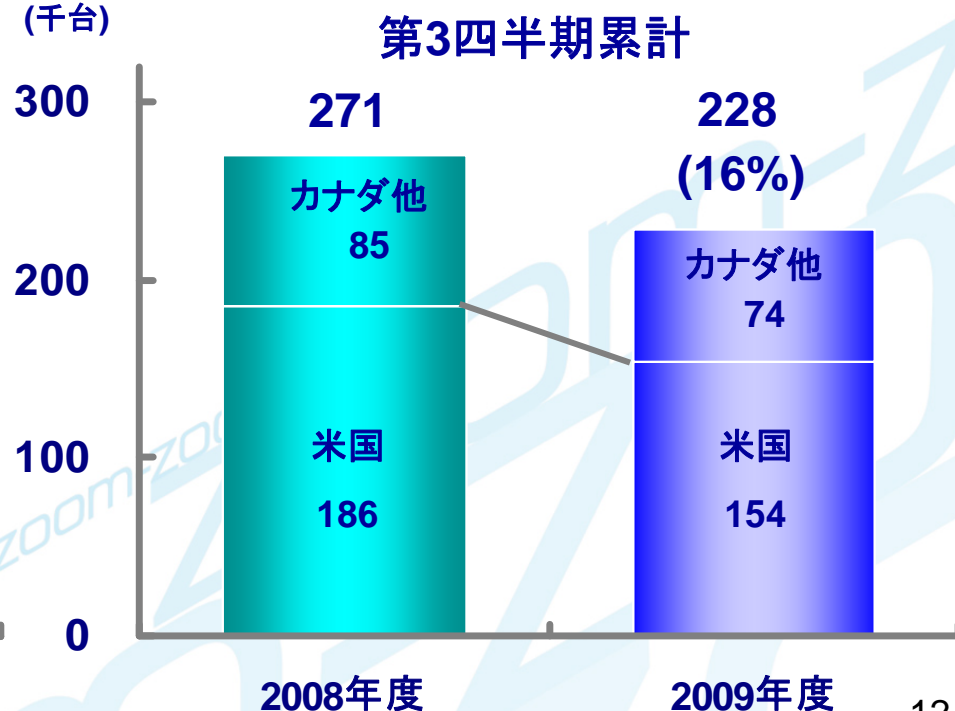
北米

- ▶ 第3四半期の米国販売は前年並みに回復
- ▶ マツダ3が米国オートモーティブ・リース・ガイド社の最高残存価値賞(ミッドコンパクトカー部門)を受賞。全体でも昨年の6位から3位にランクアップ
- ▶ カナダでも残価が改善、ノンプレミアムで3位を獲得し、北米でのブランド価値は着実に向上
- ▶ 米国では暦年でフリートを35%削減しながらシェア2.0%を維持
- ▶ メキシコでは過去最高となる暦年で2.5%のシェアを獲得

(千台)

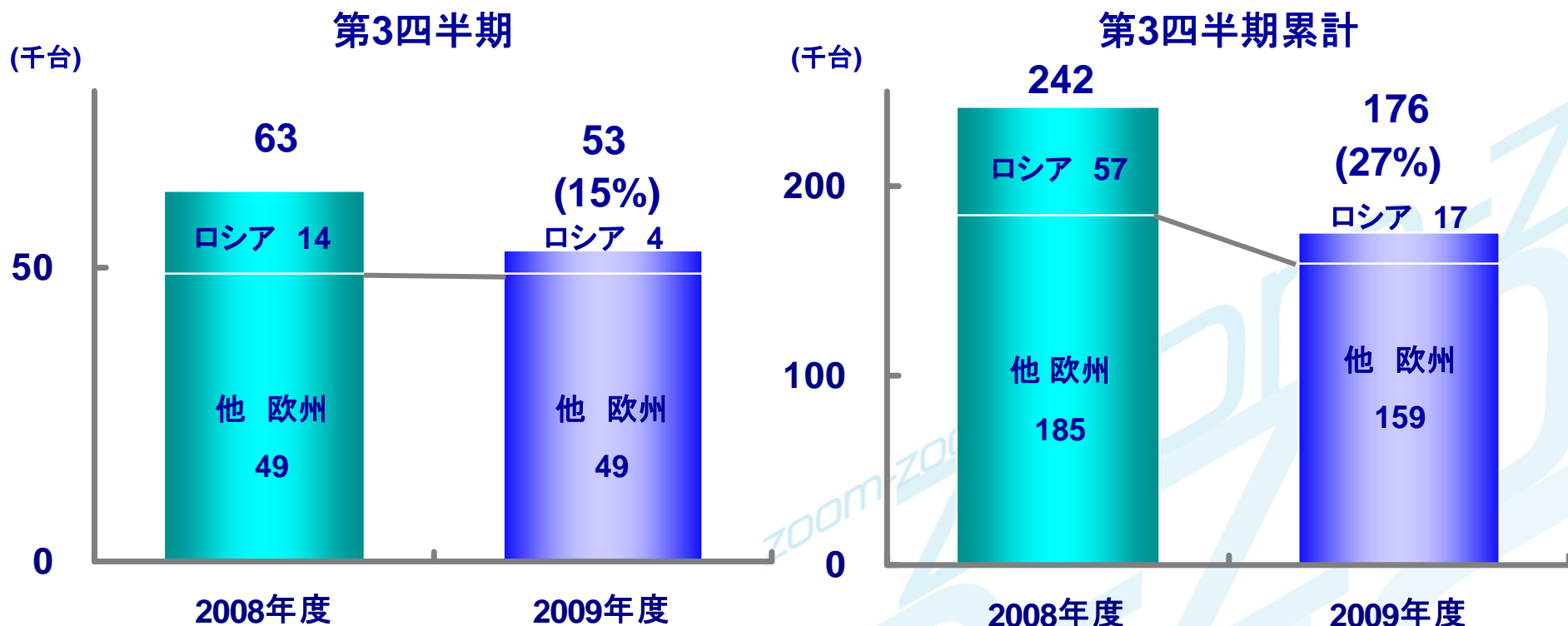


(千台)



欧州

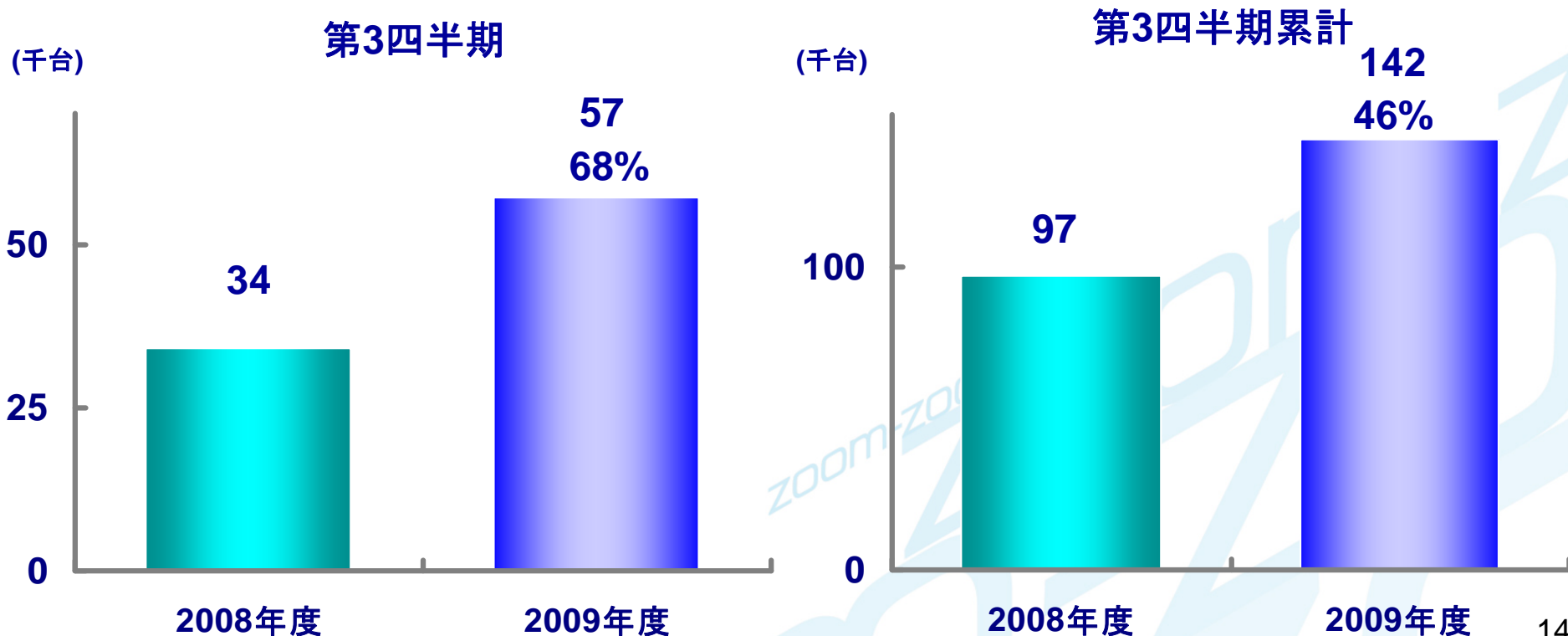
- ▶ ブランド価値の向上
- ▶ 第3四半期実績はロシアを除くと前年並みに推移
- ▶ 英国では11月、12月と2ヶ月連続で月間販売記録を更新
- ▶ 日本メーカー初の「尿素 SCRシステム」(注)を搭載し、「Euro5」に適合するマツダCX-7のクリーンディーゼルモデルを投入



注: 尿素水を触媒の手前の排気管内に噴射し、排出ガスと化学反応させることで、排出ガス中の窒素酸化物を無害な窒素に変える排出ガス浄化処理システム

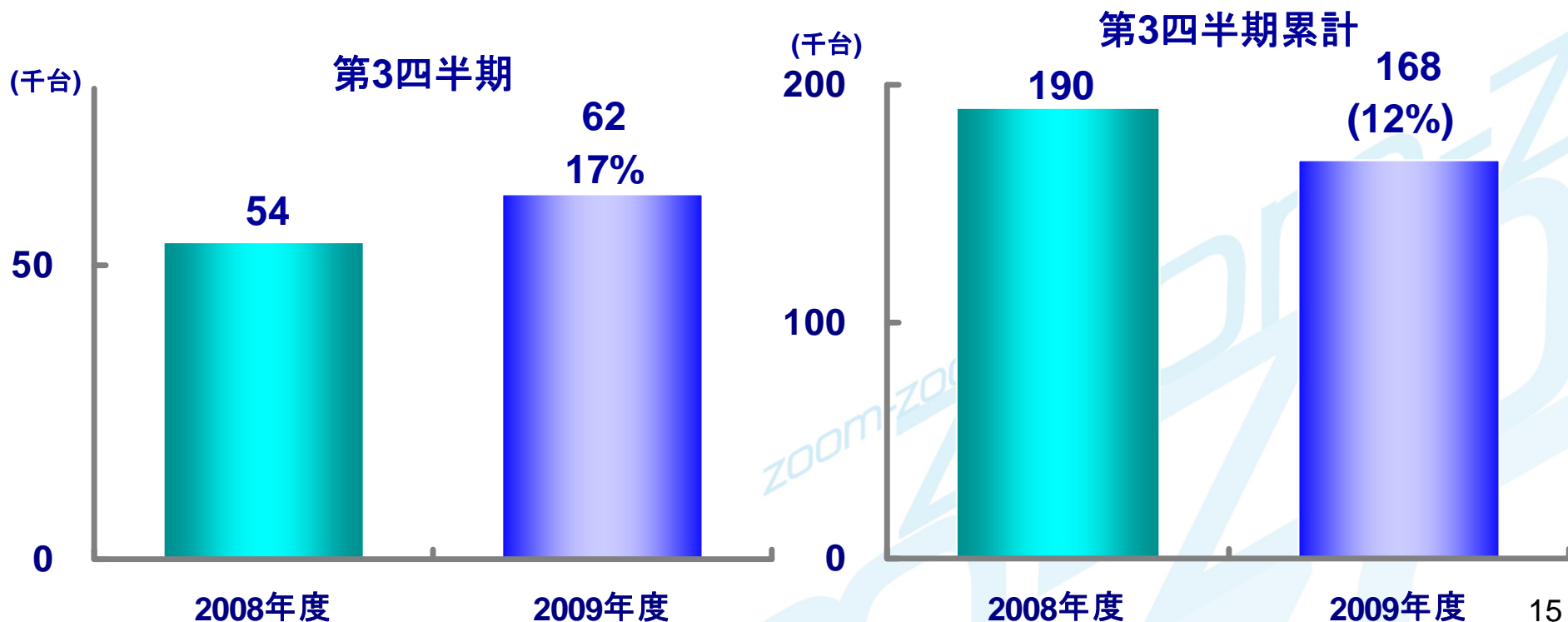
中国

- 第3四半期は前年同期比68%増の5万7千台を達成。第3四半期累計で14万2千台と前年比46%の成長。
- 11月からは単一国としてマツダ最大のマーケットに成長
- マツダ6は新型の導入により大幅な販売台数増加
- マツダCX-7を導入するなど、商品ラインアップの強化を推進中
- 販売網の強化も順調に進捗。店舗数は254店と3月末より33店増加



その他

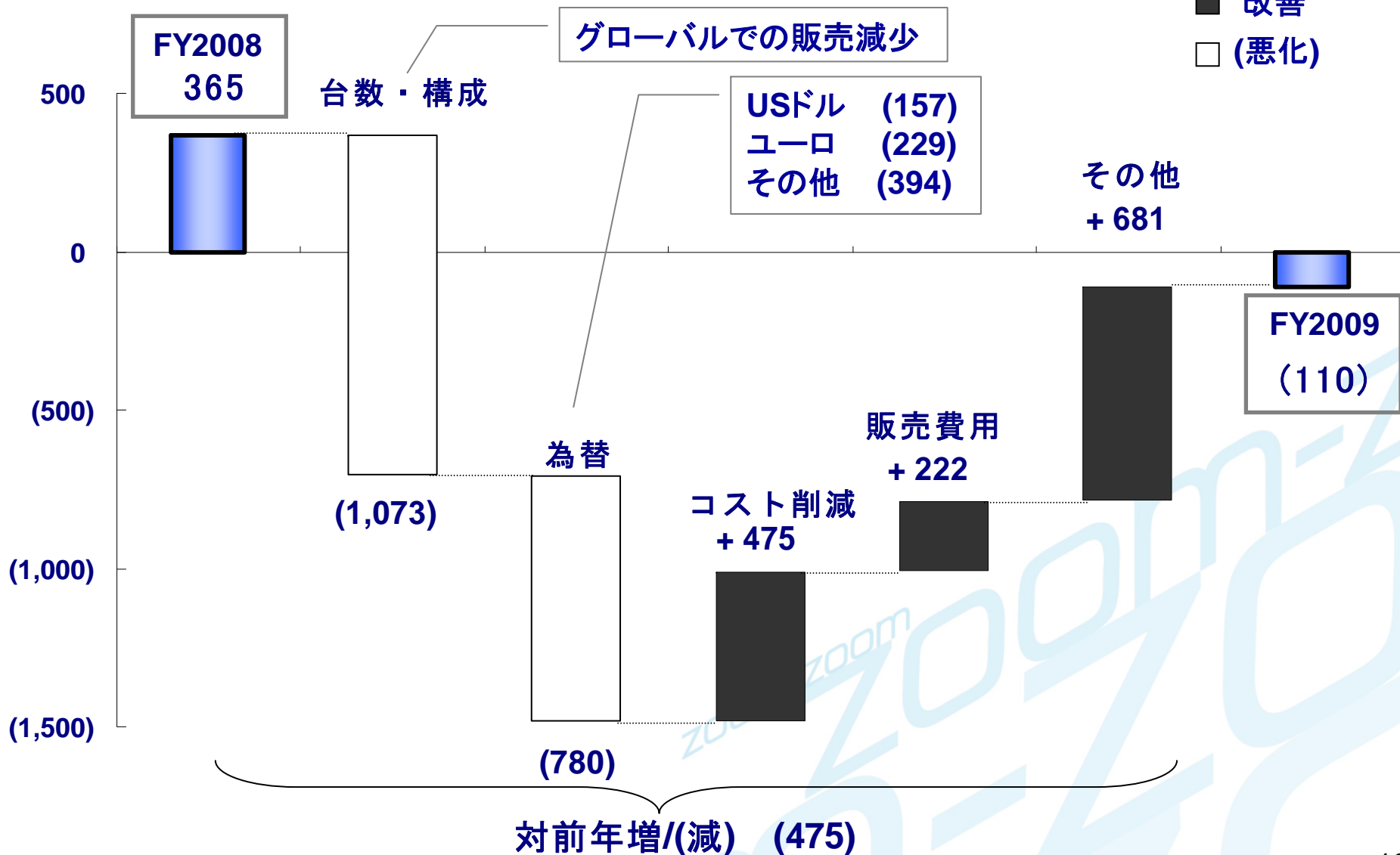
- 第3四半期は、オーストラリア、イスラエル、タイ、台湾などの好調により前年を17%上回る販売を達成
- オーストラリアでは第3四半期で昨年を14%上回る販売を達成し、暦年では昨年を0.4ポイント上回る過去最高のシェア8.3%を達成。タイ、ニュージーランド、イスラエルでは第3四半期として過去最高のシェアを獲得
- 新型マツダ3を中心に販売好調なイスラエルでは、14年間連続で販売台数ナンバーワンを達成



営業利益変動

(億円)

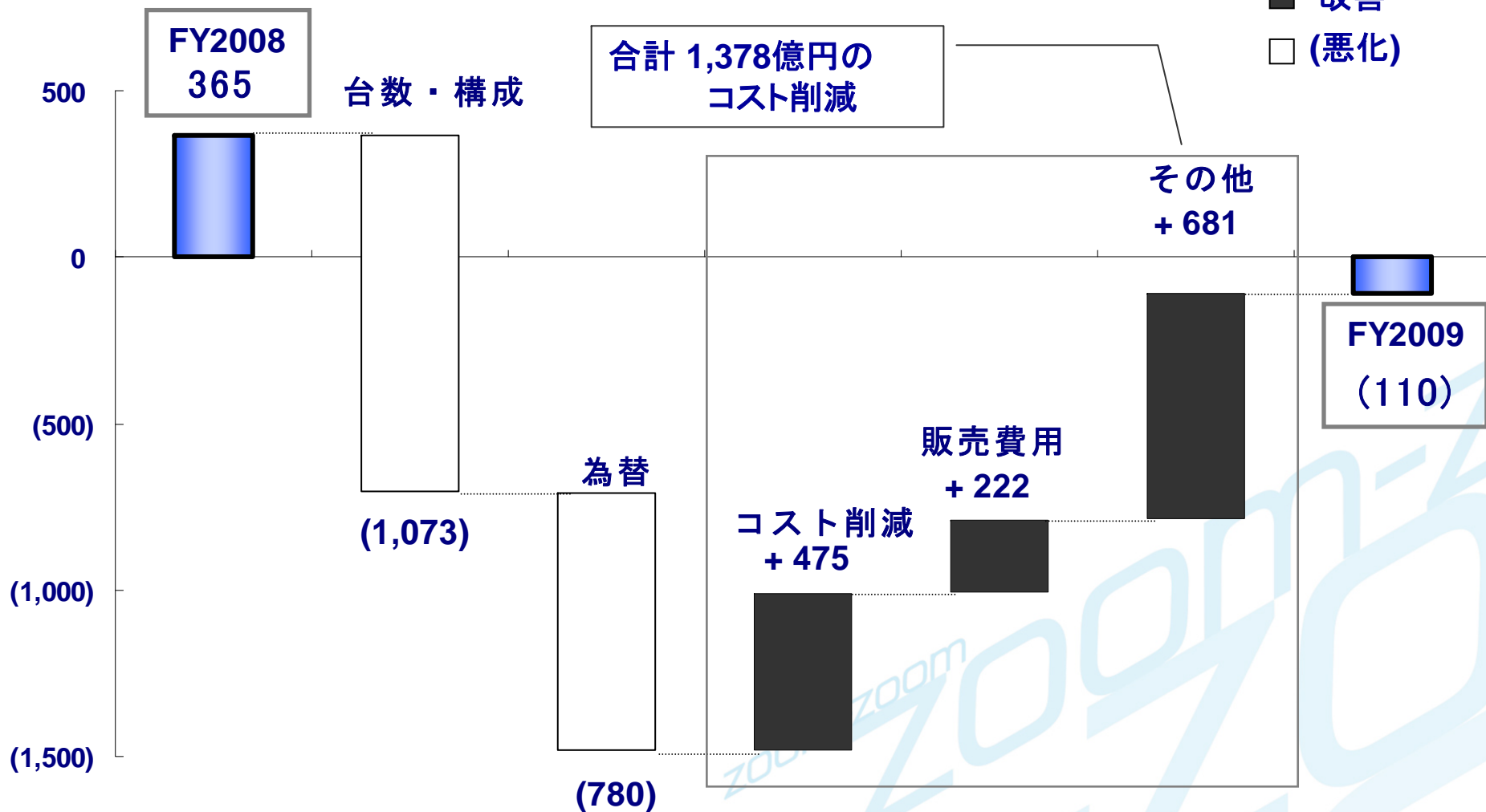
2009年度 第3四半期累計 対前年比較



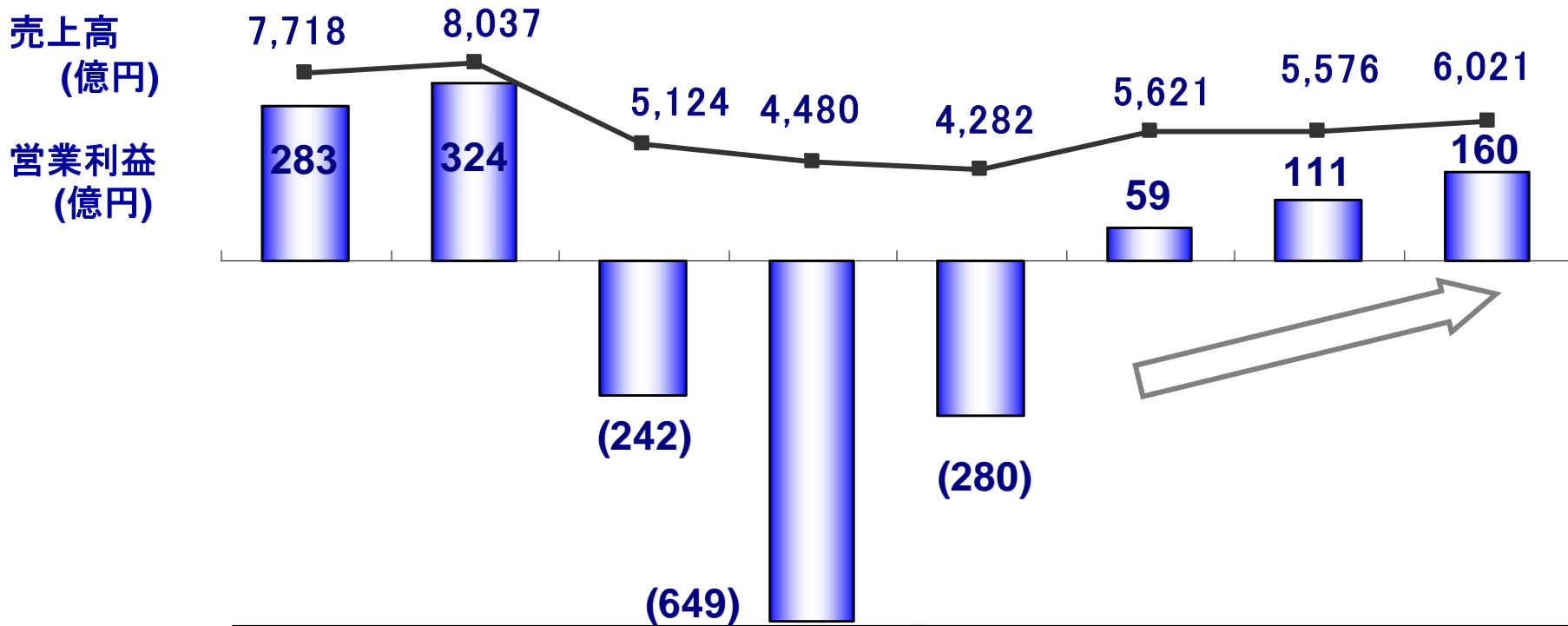
営業利益変動

(億円)

2009年度 第3四半期累計 対前年比較



売上高及び収益トレンド



項目	2008年度				2009年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q計画
グローバル販売台数	358	343	263	297	263	314	287	316
グローバル生産台数	353	352	302	172	235	310	316	319
連結出荷台数	318	330	243	225	181	250	243	276
総在庫増/(減)	(5)	9	39	(125)	(28)	(4)	29	3



2009年度 通期業績見通し

zoom-zoom



2009年度 財務指標見通し

(億円)	2009年度					増/(減)	
	1Q	2Q	3Q	4Q計画	通期	対前年	対10月公表
売上高	4,282	5,621	5,576	6,021	21,500	(3,859)	200
営業利益	(280)	59	111	160	50	334	170
経常利益	(327)	31	107	189	0	187	160
税引前利益	(335)	19	102	154	(60)	453	150
当期純利益	(215)	7	44	74	(90)	625	80
売上高営業利益率	(6.5)%	1.1%	2.0%	2.7%	0.2%	1.3 Pts	0.8 Pts
EPS(円/1株)	(16.4)	0.5	2.7	4.2	(5.9)	46.2	7.0

主要データ

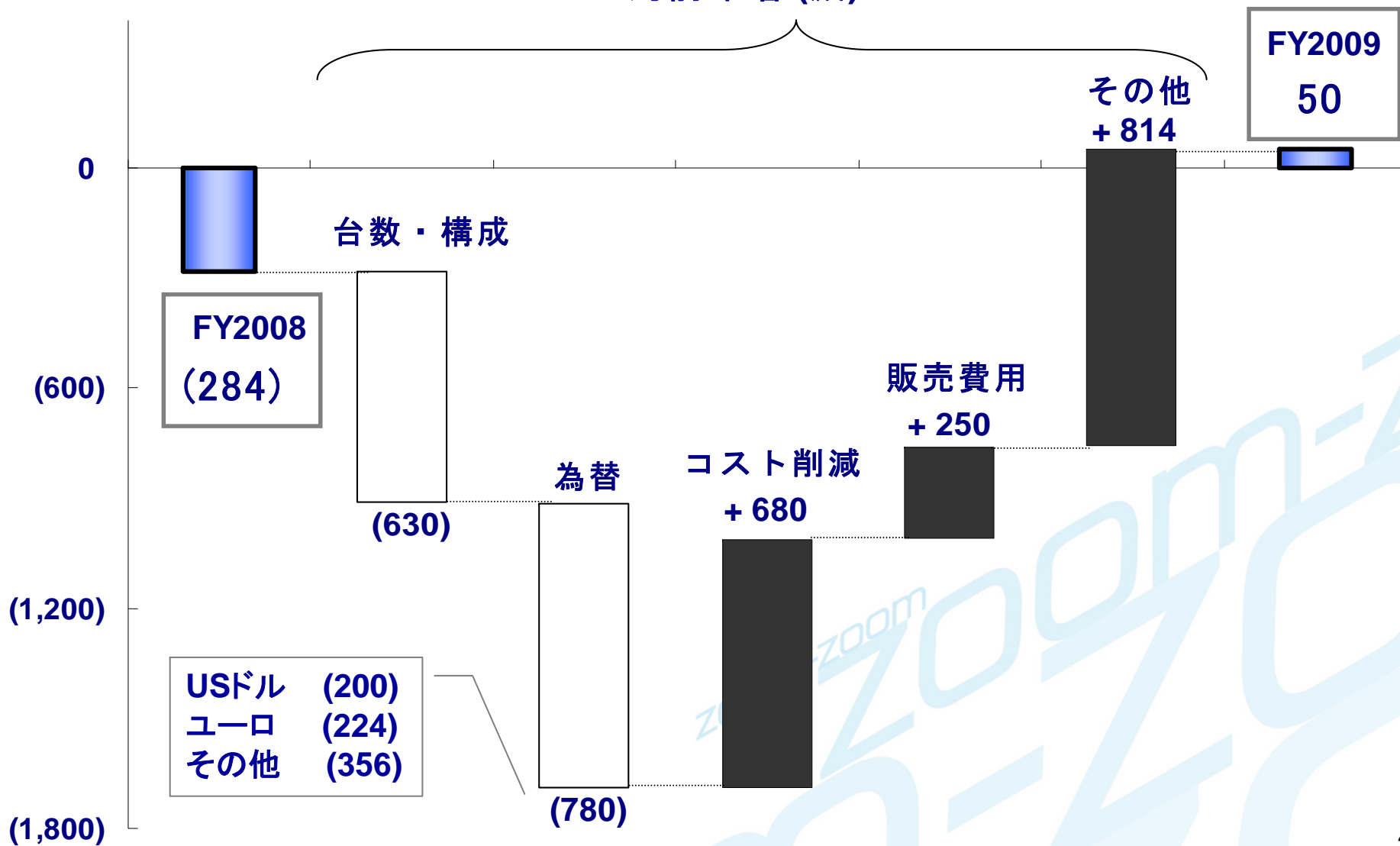
(千台)	2009年度			対前年			通期見通し 対10月 公表
	1-2Q計	3-4Q計	通期	1-2Q計	3-4Q計	通期	
グローバル販売台数							
日本	105	113	218	(18)	17	(1)	0
北米	158	143	301	(42)	(4)	(46)	0
内 米国	106	101	207	(32)	(1)	(33)	(6)
欧州	123	115	238	(56)	(28)	(84)	0
中国	85	109	194	22	37	59	9
その他	106	123	229	(30)	21	(9)	16
合計	<u>577</u>	<u>603</u>	<u>1,180</u>	<u>(124)</u>	<u>43</u>	<u>(81)</u>	<u>25</u>
為替レート							
円 / U.S.ドル	96	89	92	(10)	(6)	(9)	0
円 / ユーロ	133	130	132	(30)	5	(12)	0

営業利益変動

2009年度通期 対前年比較
対前年増/(減) + 334

(億円)

■ 改善
□ (悪化)

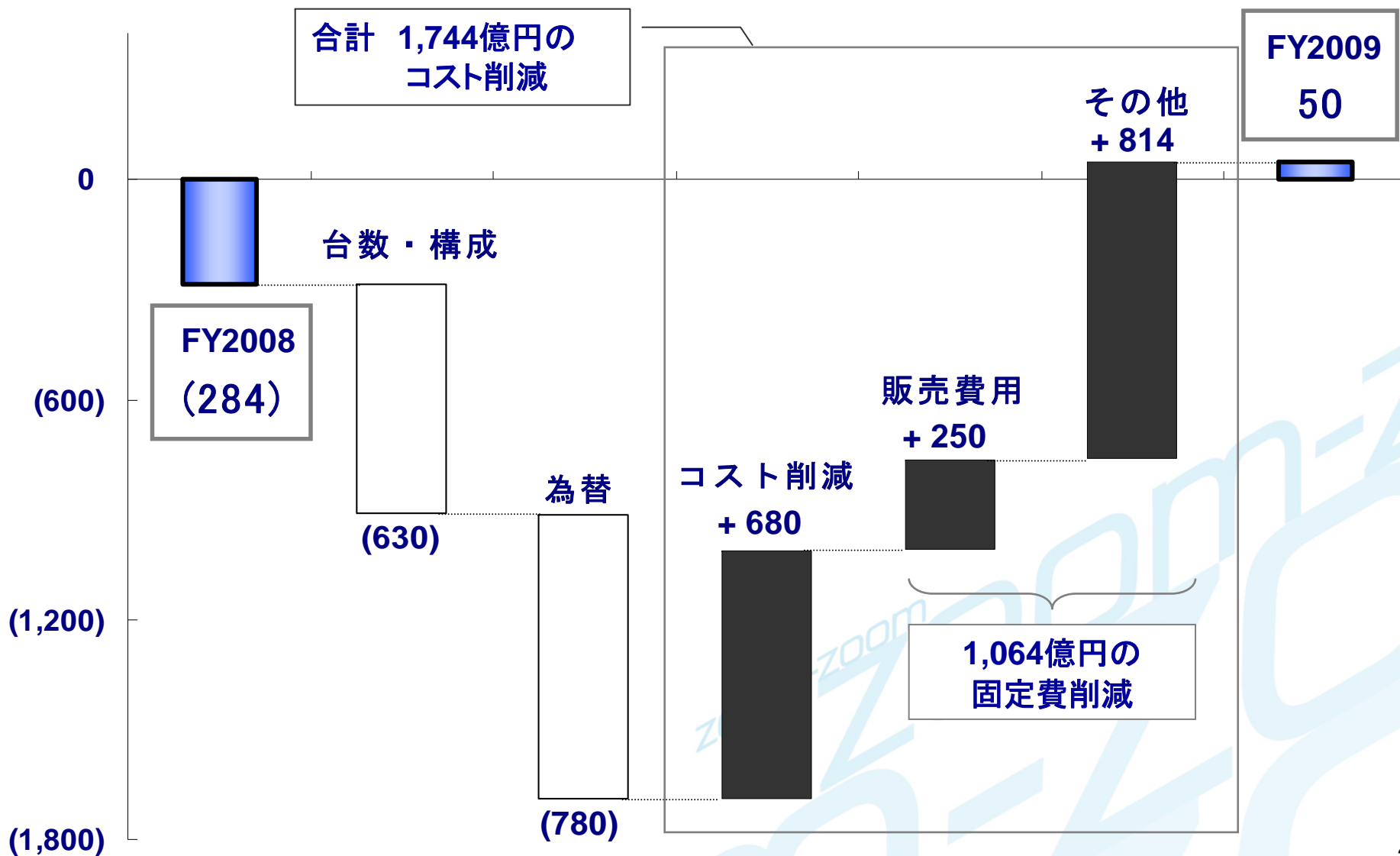


営業利益変動

2009年度通期 対前年比較

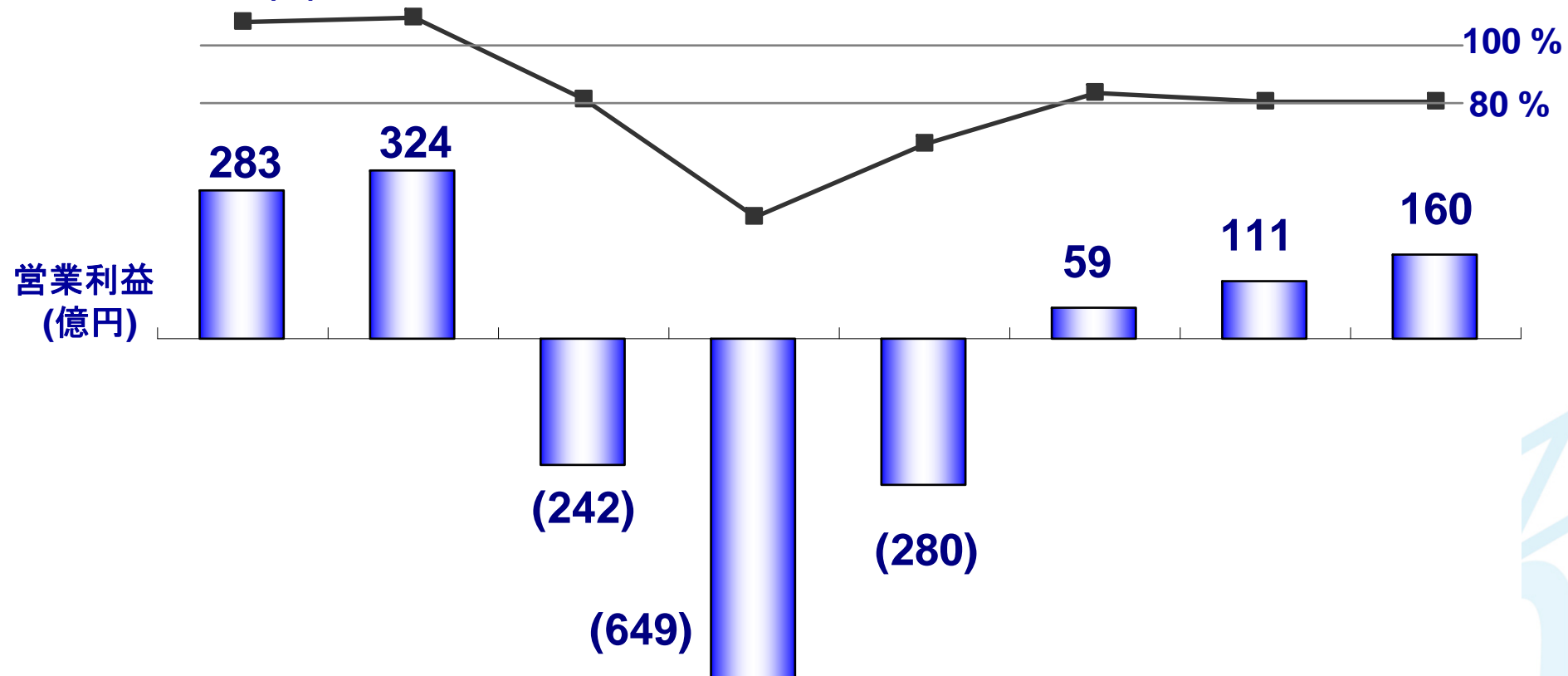
(億円)

■ 改善
□ (悪化)



稼働率80%で利益を確保できるコスト構造へ転換、経営体質の強化を推進

国内工場稼働率 (%)



	2008年度				2009年度			
--	--------	--	--	--	--------	--	--	--

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q計画
USドル	105	108	96	94	97	94	90	88
ユーロ	163	162	127	122	133	134	133	127



まとめ



まとめ

- ▶ 第3四半期も、全ての利益レベルで黒字を確保。第2四半期を上回る利益を達成し、キャッシュフローも継続して黒字を達成
- ▶ 通期営業利益は50億円の見通しとなり黒字転換
- ▶ 第2四半期以降は全ての利益レベルで黒字を達成し、黒字幅も拡大
- ▶ 中国他の販売好調を反映し、グローバル販売台数は10月見通しに対し2万5千台増の118万台の見通し
- ▶ 通期の固定費削減は期初目標を上回る1,064億円の見通し
- ▶ 国内工場の稼働率80%で利益を確保できるコスト構造へ転換し、更なる経営体質の強化を推進
- ▶ 期末配当は3円を予定



来期以降の取り組みについて

zoom-zoom

来期以降の取り組みについて

- モノ造り革新を中心とするコスト構造の抜本的改革により黒字化のモメンタムを継続
- 「ブランド価値の向上」を更に推進し、商品主導の成長を継続
- 中国・ASEANなど成長市場での生産、販売への取り組みを強化
- 2011年より投入する、マツダ SKYコンセプトに基づく次世代のパワートレイン及び、新世代商品の開発を推進
- i-stopをstep1とした、ビルディング・ブロック構想に基づく環境対応の強化
- フォードとの戦略的提携関係は維持
- スリムで筋肉質な経営体質の更なる強化



mazda

zoom-zoom
zoom-zoom-z



添付

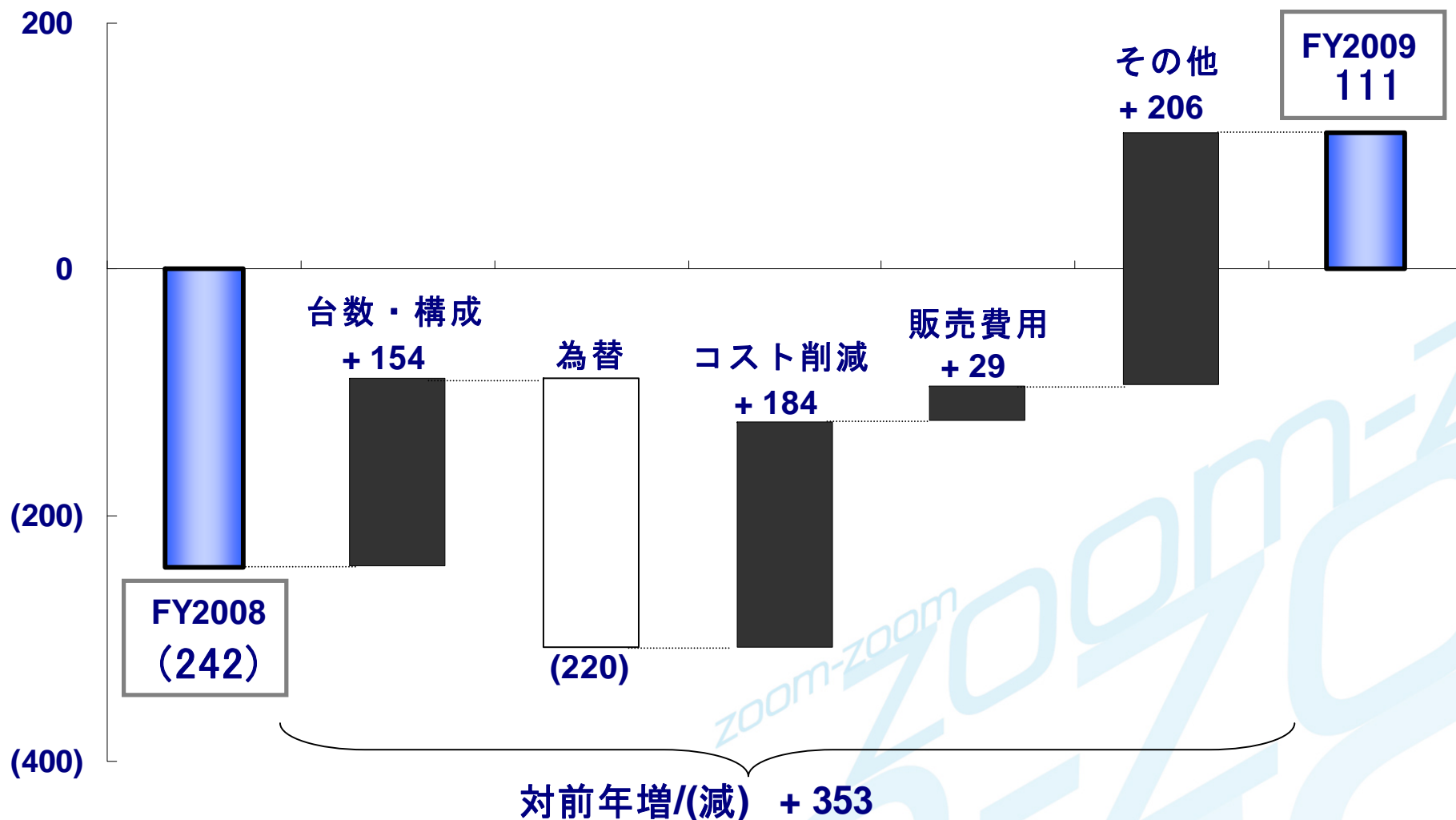


営業利益変動

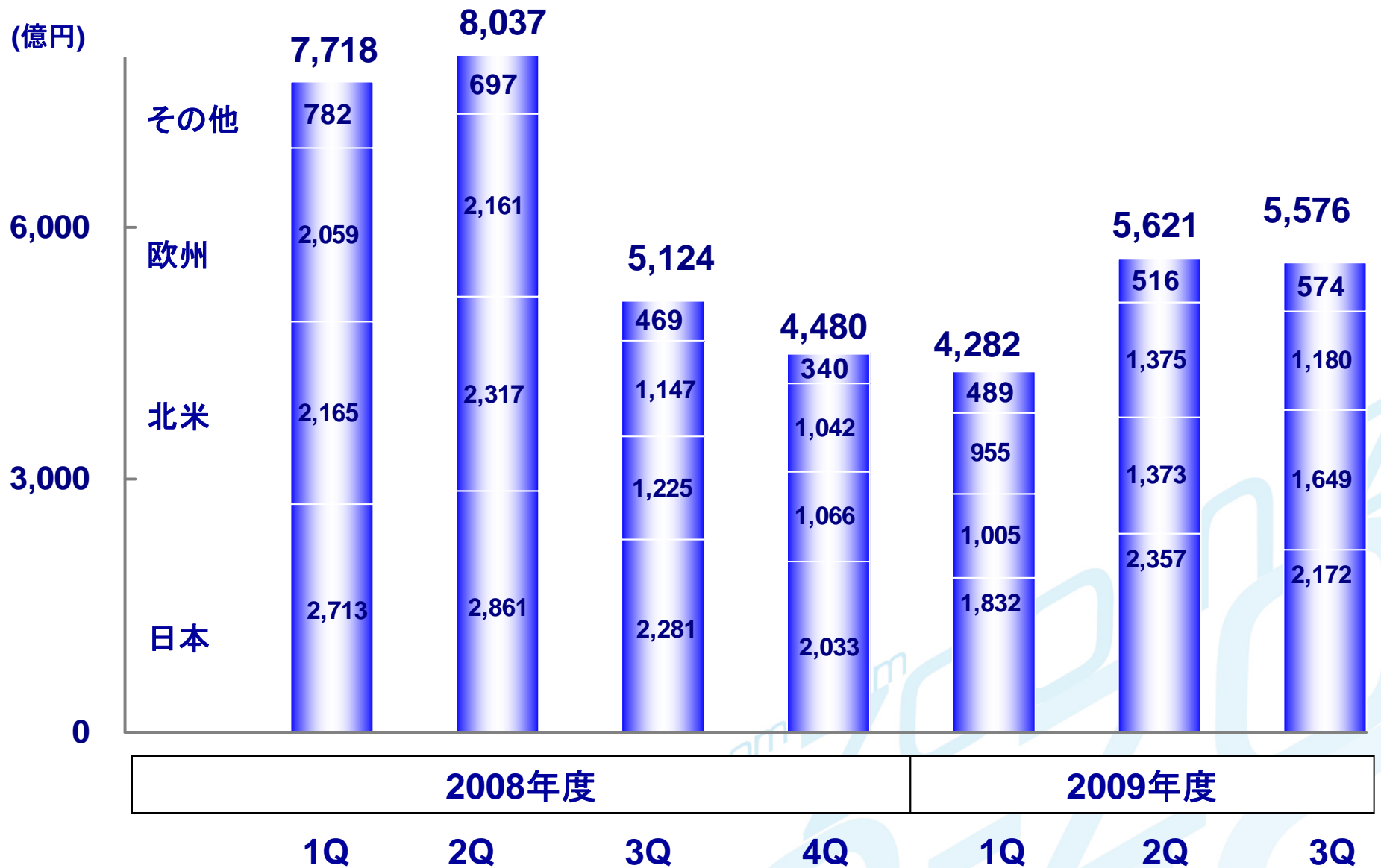
(億円)

2009年度 第3四半期 対前年比較

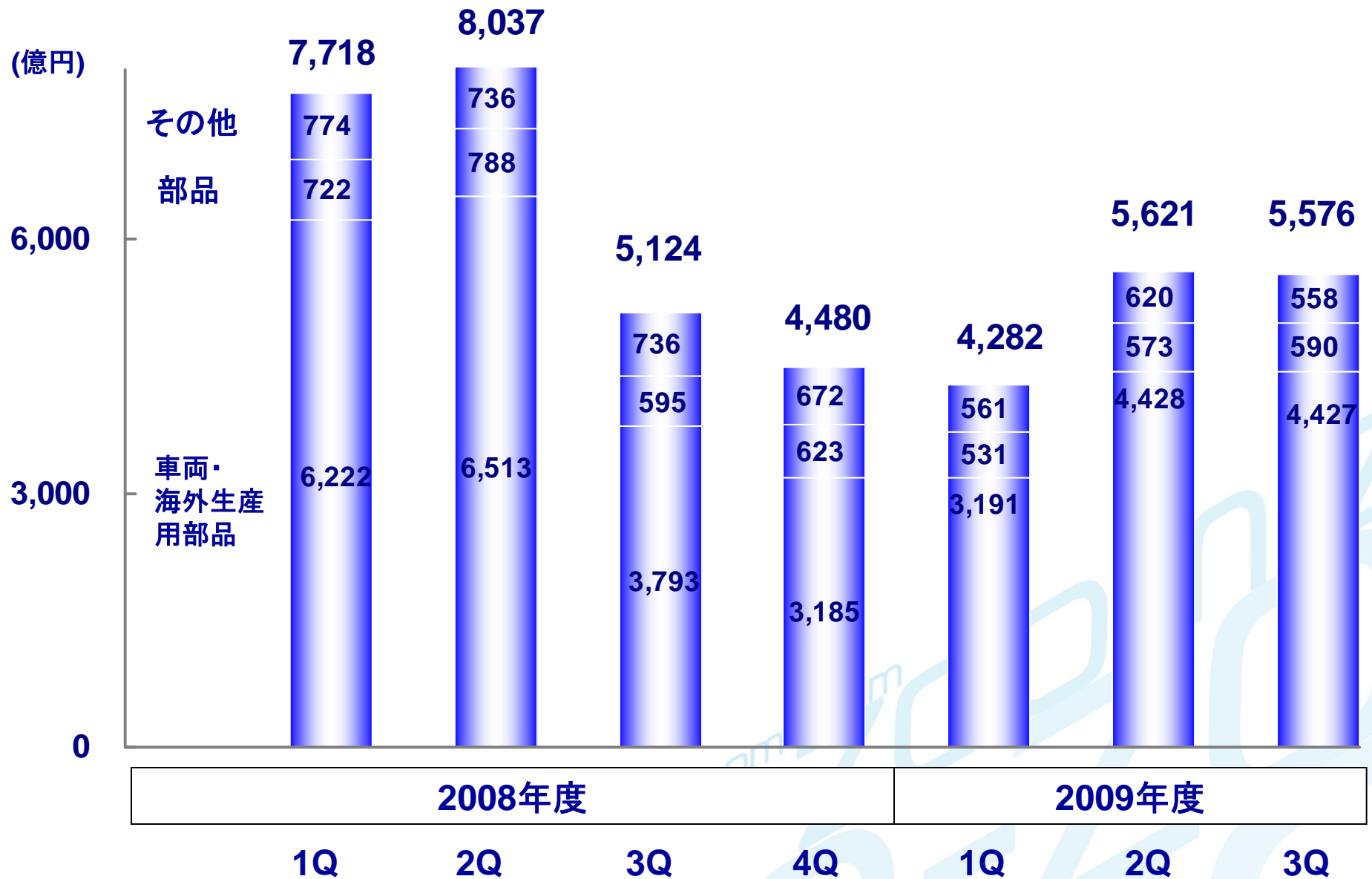
■ 改善
□ (悪化)



売上高 所在地別



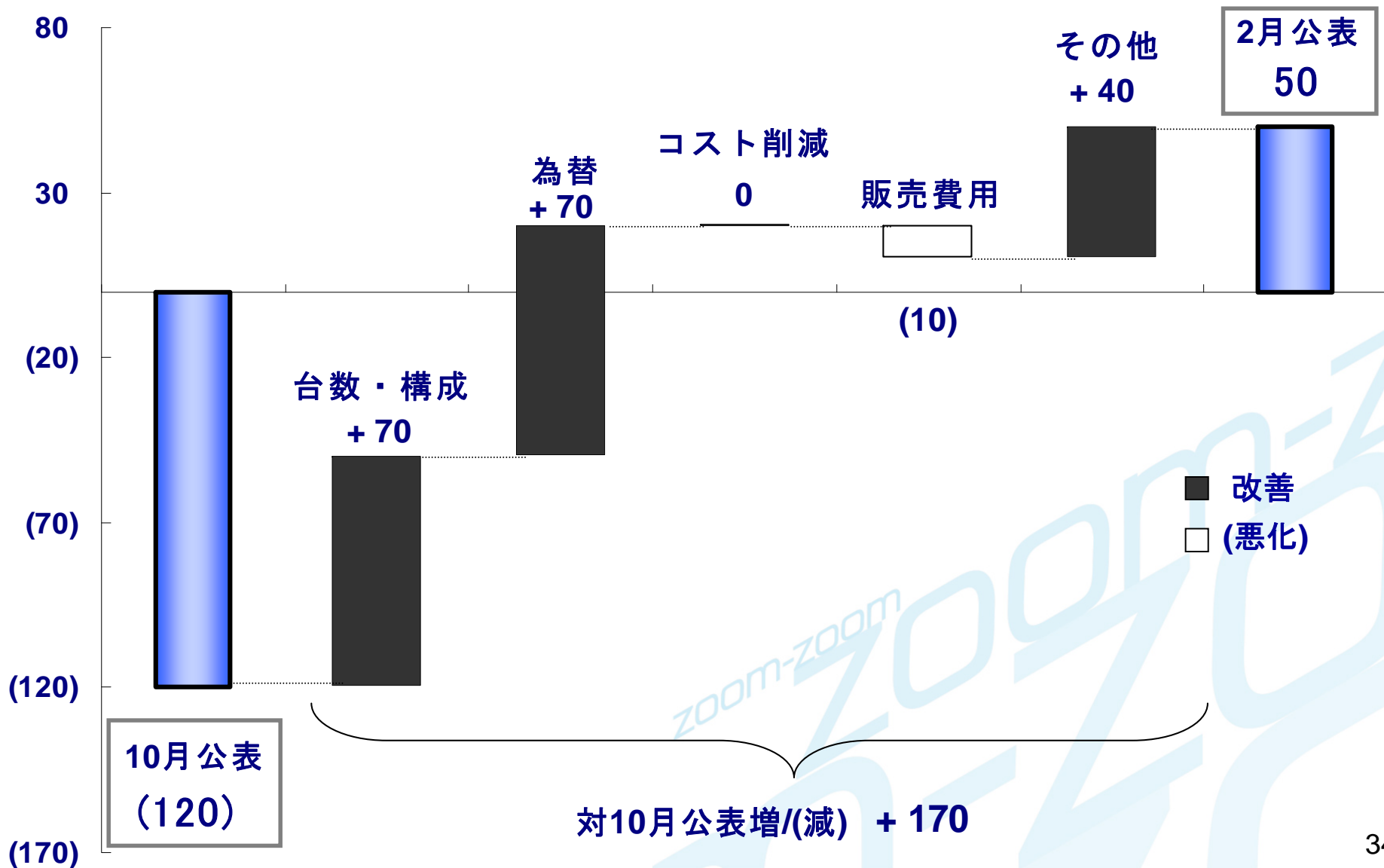
売上高 製品別



営業利益変動

(億円)

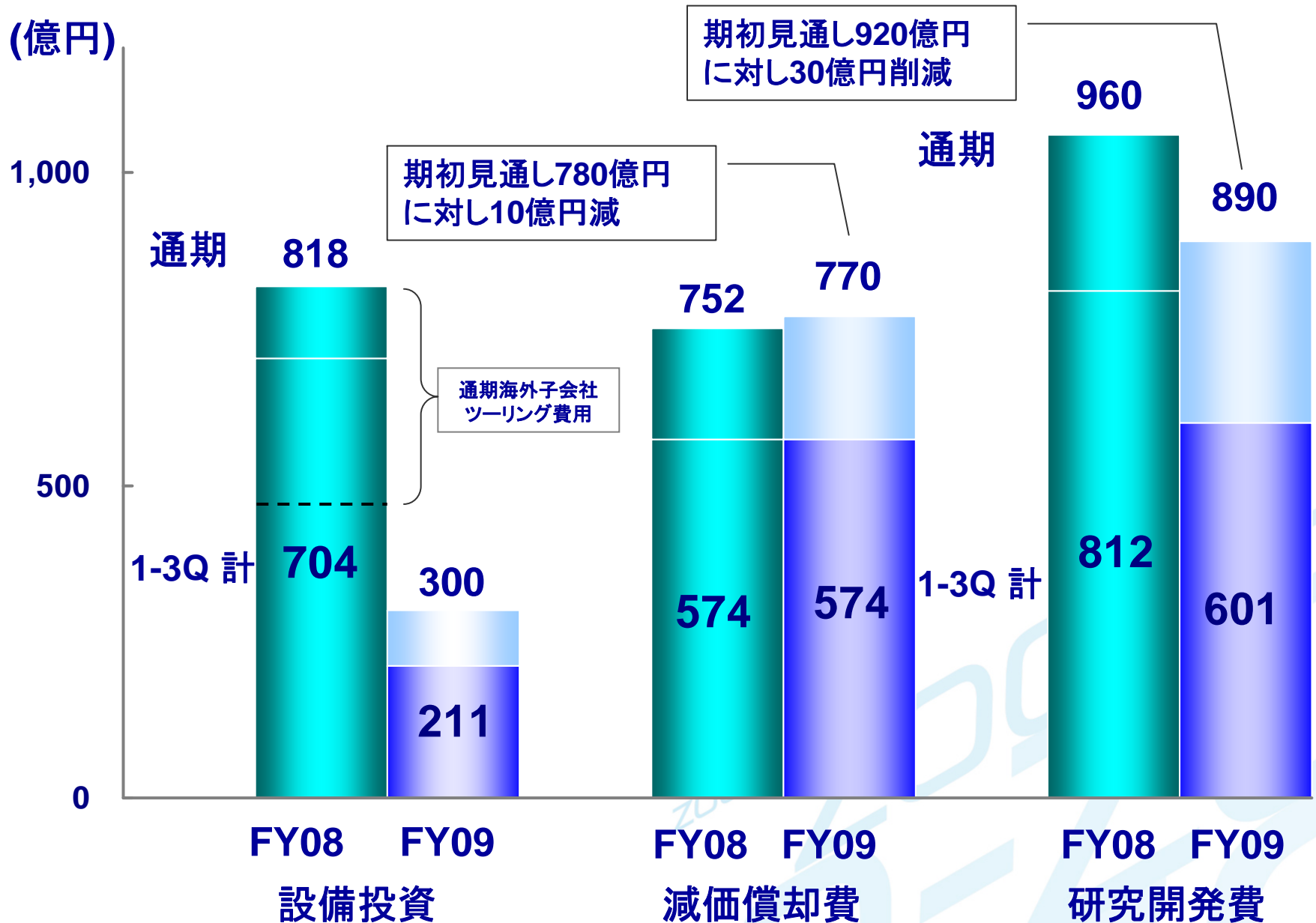
2009年度 対10月公表比較



主要データ

(千台)	2009年度			増/(減)		
				3Q	通期	
	3Q	1-3Q累計	通期	対前年	対前年	対10月公表
連結出荷台数						
日本	45	150	218	0	(2)	0
北米	87	213	300	17	(48)	10
欧州	54	163	222	(7)	(71)	(3)
中国	3	8	15	(2)	(2)	0
その他	54	140	195	(8)	(43)	13
合計	243	674	950	0	(166)	20

主要データ



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。